

令和 8 年度第 1 回 愛媛大学医学部附属病院外部監査委員会 議事要旨

日 時 令和 8 年 8 月 3 1 日 (月) 1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 5 4

場 所 医学部管理棟 3 階大会議室

出 席 (監査委員) 中西委員長 (愛媛県立中央病院院長・第 4 条 (1))、和田委員 (弁護士法人 SOH 弁護士・第 4 条 (2))、河野委員 (愛媛県腎臓病患者連絡協議会事務局長・第 4 条 (3))

(本院職員) 羽藤病院長、鈴木医療安全管理責任者 (兼医療安全管理部長)、
榎田高難度新規医療技術評価部長、飛鷹未承認新規医薬品等評価部長、田中医薬品安全管理責任者、泉谷医療機器安全管理責任者、城戸医療放射線安全管理責任者、大下医療安全管理部副部長、坪内医療安全管理部副部長、高田医療安全管理部副部長、新居医療安全管理部 GRM、米田運営部長、岸畑運営部次長、織田総務課長、松尾医療サービス課長、小池医療サービス課 TL、山本医療サービス課 SL、南部総務課 TL

(陪 席) 相田監事

1. 開会

2. 議事

〈説明に対する主な意見 ○：意見・質問 ●：回答〉

(1) 前回監査以降の本院の医療安全管理体制の状況について

①医療安全管理体制の状況について

鈴木医療安全管理責任者から、資料に基づき説明があった。

②高難度新規医療技術評価部活動について

榎田高難度新規医療技術評価部長から、資料に基づき説明があった。

③未承認新規医薬品等評価部活動について

飛鷹未承認新規医薬品等評価部長から、資料に基づき説明があった。

④医療安全管理委員会出席状況について

鈴木医療安全管理部長から、資料に基づき説明があった。

⑤医療安全に関する研修状況について

鈴木医療安全管理部長から、資料に基づき説明があった。

○昨年度から継続して出席率の改善が見られない構成員がいるが、理由は何か。

●定例の診療業務と曜日時間が重複している、当該部署の構成員が少なく代理出席させることが難しい等が考えられる。

○医療安全セミナー (改善活動発表会) では活発に意見交換が行われているか。

- 看護師の出席者が多く、活発に意見交換が行われている。出席者の職種に偏りがある点が今後の課題であり、他職種の職員が出席するよう改善を図りたい。

⑥医療放射線管理について

城戸放射線部長から、資料に基づき説明があった。

(2) 医療安全管理業務について（患者影響レベル3 b以上の検証について）

インシデント報告件数について

坪内医療安全管理部副部長及び高田医療安全管理部副部長から、資料に基づき説明があった。

○研修医の報告件数はどうなっているか。

- 母数が少ないため報告件数も少ないが、研修医オリエンテーションで報告の必要性を説明している。

(3) 身体拘束最小化に向けての取り組みについて

坪内医療安全管理部副部長から、資料に基づき説明があった。

○2025 年度身体的拘束最小化チームラウンド結果のうち、医師指示記載の「解除」の項目で×の評価が多い理由は何か。

- 実際には指示のうえ解除していると思われるが、カルテに記載が無かったもの、明確な理由が確認できなかったものについて×と評価した。

○令和7年度にラウンドを実施した結果、状況の変化は見られたか。

- 医師指示記載のうち「開始」の記載の割合が向上した。また、医師のカルテの記載を効率化するため、テンプレートを作成し、一部病棟で試行する等の取り組みを行っている。

(4) 病院等において把握すべき重大事象の類型化について

大下医療安全管理部副部長から、資料に基づき説明があった。

監査終了後、中西委員長から、本日の監査結果について、愛媛大学医学部附属病院の医療安全に係る業務は、適正な管理がなされていると認められるので改善事項は無いことの報告があった。

3. 次回の開催日程について

中西委員長から、次回は令和9年2月1日に開催予定である旨連絡があった。

4. その他

織田総務課長から、本委員会の議事要旨を本学ホームページ上において後日公表する旨説

明があった。

5. 閉会